

北陸経済連合会 第五次中期アクションプラン(2021年度～2025年度)

「ウィズコロナ・ポストコロナ」の中で「スマート・リージョン北陸」を目指して

2. 北陸企業の労働生産性の向上と成長

- (1) AI、IoT等デジタル化
- (2) 産学官連携による人材育成
- (3) オープンイノベーション
 - ① 交流機会の創出（会員同士、会員とスタートアップ等）
 - ② 国内外スタートアップのプラットフォームへの参画
 - ③ マッチング（商品・サービスと技術）
- (4) 新事業創出
 - ① 新たな価値創出・事業化
 - ② 新事業等に対する参入規制緩和
 - ③ 国内外からの投資
- (5) 市場開拓
 - ① 海外ニーズ調査
 - ② 広域観光
- (6) 労働生産性向上のための企業変革

1. スマート・リージョン北陸に向けた社会基盤整備の促進

- (1) 北陸新幹線の大阪までの早期全線開通
- (2) 陸・海・空一体となった人流・物流基盤の強化
 - ① 高速道路の全線4車線化、ミッシングリンクの解消
 - ② 北陸地域の港湾・空港の整備
 - ③ 人流・物流機能の強化
 - ④ 自然災害等に対応する社会基盤、企業設備等の充実・強化
- (3) 社会基盤としての行政・社会システムに係るデジタル化
- (4) 脱炭素社会の実現を目指したエネルギー・環境対策
- (5) 東京一極集中の打破
 - ① 北陸地域への企業誘致・投資促進
 - ② 関係人口等の増加に向けた取り組み

3. 北陸企業の「ダイバーシティ&インクルージョン」ブランド化の推進

- (1) 女性活躍の促進
- (2) シニア活躍の促進
- (3) 高度外国人材（外国人留学生等）および特定技能外国人労働者の受入

労働生産性
向上

労働投入量
維持

北陸地域内外の多様な人々から選ばれる
魅力あふれる企業・職場づくり

スマート・リージョン北陸

— Society5.0の実現によりSDGsを達成。

— 少子高齢化・人口減少社会を克服し、人々が豊かで幸せに暮らす北陸 —

目標 1

一人当たりGRP
(域内総生産) 7百万円

現在の大都市圏並み
[北陸の現行水準の1.75倍]

目標 2

多様性と一体性の両立
(ダイバーシティ&インクルージョン)

多様な人材がそれぞれの能力を
最大限に発揮できる
北陸に住む人々が活き活きと
幸せに暮らせる

